

7がっ

たんぽぽ組だより

ときわ保育園

令和5年7月20日


担当 萱嶋

暑い夏がやってきました。たくさん遊んで、いっぱい食べて、そしてしっかりと休息をとり、体の変化に気を付けながら、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思います。

子ども達が待ちに待った”水遊び”が始まりました。子ども達は「今日プール(水遊び)やる？」ととても楽しみにしています。保育者が「水遊びするよ！」と伝えると、「やったあ〜」と大喜び。自分から保育者の所へ来て、排泄や着替えを行なおうとする姿が見られています。

園庭に出て水に触れると大はしゃぎでバケツの中に水を入れてタコや魚などの玩具を浮かべ「先生、見て」と嬉しそうに話してくれます。その表情はとても生き活きとしていて、お友だち同士顔を見合わせながら、水の気持ちよさを感じているようです。水遊びを十分に楽しめるように働き掛けながらも転倒による怪我や事故のないように配慮していきます。



先日は、壁面の“とうもろこし”の製作を行ないました。とうもろこしの型に、絵具で粒を表現しましたが、緩衝材のプチプチに興味を示し、子ども達は「先生これなにをするの？」と保育者の周りに集まっていました。その緩衝材に絵具をつけて、型にスタンプすると、「あ！ともころし(とうもろこし)だ！」「お家で食べたことある。」など、夏の食材とうもろこし  の会話が盛んに聞かれて、微笑ましい光景でした。製作などを通して、身近な食材に興味を持てるような保育を今後も取り入れていき、食育に繋がるようにしていきたいと思います。

